

# プラスチック： サーキュラーエコノミーを考える

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

12

つくる責任  
つかう責任

14

海の豊かさを  
守ろうリアルセミナー  
オンラインセミナー

同時開催

途上国を含めた全世界共通の環境問題であり、特に深刻であるとしてクローズアップされるのが海洋プラスチック問題です。堆積物質となるマイクロプラスチックの量が2050年には魚の量を上回ると発表され、世界中が衝撃を受けました。2050年のCO<sub>2</sub>排出ゼロを目指し今世界が動きだしましたが、プラスチックへも直ちに全員で取組まなければなりません。プラスチックとどう向き合い、行動変容していくべきかを考えたいと思います。

2021年 **11月11日(木)** シティプラザ大阪 2階 燦の間  
13:30~17:10 (開場 13:00) 同時配信 YouTube

参加費無料

- 会場 50名  
事前申込制
- ライブ配信  
どなた様でも  
ご視聴可能

13:30 開催挨拶 財団理事長 小坂 肇

13:40 趣旨説明 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 教授 阿部 健一氏  
財団環境事業選考委員長13:50~ 基調講演① 「川から海へ、意識をつなぐ『かめおかプラスチックごみゼロ宣言』」  
亀岡市 市長 桂川 孝裕氏14:20~ 基調講演② 「地域の河川からプラスチックを消したい！  
～インドネシアの伝統的粗放型エビ養殖地域における住民たちの思いと実践～」  
(休憩10分) 特定非営利活動法人 APLA 事務局長 野川 未央氏15:00~ 基調講演③ 「サーキュラーエコノミーの全容と世界の最前線」  
(休憩5分) 一般社団法人サーキュラーエコノミー・ジャパン 代表理事 中石 和良氏  
<リモート参加>15:50~ パネルディスカッション ●パネリスト 桂川 孝裕氏、野川 未央氏、中石 和良氏  
●コーディネーター 阿部 健一氏  
※中石氏はリモート参加

## 登壇者



### 桂川 孝裕氏

京都府亀岡市長、環境省中央環境審議会専門委員、  
全国市長会環境対策特別委員会副委員長

かつらがわ・たかひろ

東京農業大学農学部(現 地域環境科学部)を卒業、京都府立農芸高等学校の教員として赴任。その後、当時の市長との出会いから亀岡市役所に入庁。財団法人亀岡市都市緑化協会の事務局長に就任し、花と緑のまちづくりを推進。さらに理想社会のビジョンをつくり、その実践者となることを目指し、松政経塾

京都政経塾2期生として学ぶ。2003年、「世界に誇れる環境先進都市の創造」を行動指針の一つとして掲げ、亀岡市議会議員選挙に出馬し、トップ当選。07年には京都府議会議員に当選し2期務めた後、15年から現職。18年12月、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指し、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行う。市民力で未来を拓く 健康・環境・観光 多文化共生のまち亀岡を掲げ、19年、亀岡市長2期目当選。2021年1月1日、全国初のプラスチック製レジ袋提供禁止条例を施行し、「世界に誇れる環境先進都市」の実現に向けて、全力で挑戦中。



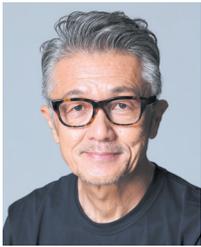
### 野川 未央氏

特定非営利活動法人APLA 理事・事務局長

のがわ・みお

1982年生まれ。上智大学在学中、恩師の影響で、自分たちの暮らしと世界、特にアジア地域との関わりについて深く考えるようになる。APLAでは、主に海外事業の東ティモールとインドネシア、日本国内の広報事業を担当してきた。2021年から3年間、りそなア

ジア・オセアニア財団環境助成を受け、インドネシア・南スウェラシ島のエビ養殖地域における住民主体の環境保全活動、プラスチック収集のモデル構築を現地NGOとともに進める。特定非営利活動法人APLA理事・事務局長。



### 中石 和良氏

リモート

一般社団法人サーキュラーエコノミー・ジャパン  
代表理事

なかいし・かずひこ

パナソニック(旧 松下電器産業)、富士通・富士電機  
ジョイントベンチャーで20年間経理財務・経営企画部  
門業務に携わった後、ITベンチャー、QBハウスを運営  
するキュービネットホールディングス経営企画室長を  
経て、2013年に独立・起業。株式会社ピオロジック

フィロソフィ及び一般社団法人日本ピオホテル協会を設立。10年頃より、欧州の世界最先端の欧州サステナビリティ思想・政策・戦略と関わる。18年、企業と政策決定者に向けた一般社団法人サーキュラーエコノミー・ジャパンを創設。日本経済産業の「サーキュラーエコノミー」への移行を加速するプラットフォームを運営。株式会社ピオロジックフィロソフィ 代表取締役CEO。一般社団法人日本ピオホテル協会 代表理事。著書に「サーキュラー・エコノミー：企業がやるべきSDGs実践の書」ポプラ社。



### 阿部 健一氏

人間文化研究機構 総合地球環境学研究所  
教授・財団環境事業選考委員長

あべ・けんいち

京都大学東南アジア研究センター、国立民族学博物館等を経て現職。専門は環境人類学・  
相関地域研究。東南アジア熱帯林で生態学的  
調査を続けるうちに、森と人、さらには自然  
と人の関係に興味をもつようになる。その後、

環境学に転じたが、自然と人の関係がいびつにゆがんできたのが地球環境問題、との考えが研究の根底にある。世界水フォーラムにおいてユネスコとともに「水と文化多様性」のセッションコーディネーターを2003年からつとめ、FAOの世界農業遺産の制度設計にも関わった。

## 参加方法

### 現地参加

インターネットからお申込みください。

### 申込フォーム

<https://www.resona-ao.or.jp/>

お申込期限：11月8日(月)

満席になり次第受付終了



### ライブ配信(YouTube)

YouTubeの公益財団法人りそなアジア・  
オセアニア財団チャンネルでライブ配信を行  
います。どなた様でもご視聴いただけます。

〈配信チャンネルURL〉

<https://www.youtube.com/channel/UCntfwxjWT2YhrYx9kj9q3cQ>



〈アクセス〉Osaka Metro 堺筋線・中央線「堺筋本町」駅 ⑫、①号出口より徒歩6分  
Osaka Metro 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 ④号出口より徒歩7分

## 注意事項など

### 【シンポジウム会場での注意事項】

- 事前受付を行い、受講券メールがある方のみ入場・受講可能です。  
当日参加はいかなる理由があってもお受けできません。
- 感染予防のため、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- 入場時、検温実施いたします。咳や発熱などの症状がある方は入場をお断りさせていただきます。
- 会場内の録音、録画は禁止です。
- 登壇者およびその他参加者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する行為はおやめください。
- 上記禁止事項が認められた場合、今後のセミナー等へのご参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。

### 【ライブ配信の注意事項】

- 配信の録音、録画、撮影は禁止です。

### 【その他】

- やむを得ない事情でライブ配信のみに変更させていただく場合もございます。
- ご案内が開催直前になる場合もございますが、あらかじめご了承ください。
- 会場では、資料の配布は致しません。  
アンケートにお答え頂いた方は、後日URLからダウンロードいただけます。